

つとむ通信

2011年 夏号

第8号

発行 自由民主党栃木県第4選挙区支部

〒321-0225 栃木県下都賀郡壬生町本丸2-15-20

TEL0282-83-0001 FAX0282-83-0002

東日本大震災

2011年3月11日(金)14時46分、宮城県牡鹿半島沖を震源として東日本大震災が発生しました。地震に加え、最大40mにも上る大津波により、東北地方に壊滅的な被害をもたらしました。津波は東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故を巻起こし、周辺住民の長期避難や深刻な電力不足などの2次被害も引き起こしています。栃木県においても震度5強の強いゆれにみまわれ、家屋倒壊など大きな被害を受けました。農作物や観光地の風評被害も深刻で、インフラの復旧だけでなく、多方面での早急な対策が必要な状態です。

進めぬ復旧・復興対策

震災発生当日の11日に自民党は菅総理に対し、緊急対応を要請し、全面協力の考えを申し入れました。しかし民主党内での足並みは揃わず、対策本部だけが乱立し、復旧・復興対策がいまだに進んでいません。

仮設住宅を例にあげても、阪神大震災の時は発生40日後には約7000戸建設されていましたが、今回は600戸も建設されていない状況でした。政府は津波侵食による土地確保が出来ない事を理由にあげましたが、各市町村は建設用地の申請をしていた為、明らかに政府の対応が遅れている事を表しています。

東京電力福島第一原子力発電所の事故対応をにおいても、炉心冷却の海水注入をめぐる政府・東電の発表が二転三転するといった迷走で、国民の不安をあおる対応を繰り返しています。

挙句、被災地を無視した党内闘争を繰広げています。6月1日(水)に自民・公明・たちあがれ日本の野党3党より提出された『内閣不信任決議案』は、菅総理の早期退陣宣言により、造反を決めていた民主党議員も最終的にはそのほとんどが反対に回り、否決されました。にもかかわらず菅総理は三法案(第2次補正予算案・公債発行特例法案・再生エネルギー特別措置法案)の成立までは退陣するきはないと公言し、総理ポストに固執しています。

私は国会对策委員長代理就任以降、国会運営の正常化に努力しておりますが、思いつきで様々な発言をする菅総理に民主党内でさえ批判が続出しており、会期延長したにもかかわらず、なかなか国会審議が進まないのが実状です。

一日も早い復旧・復興実現の為、重要法案の審議を進行しながら、菅総理を早期退陣に迫込み、次期衆院選での政権奪還に向け全力を尽くす所存です。

自由民主党国会对策委員長代理
衆議院議員 佐藤 勉

宮城県被災地視察



被災地視察に行ってきました。テレビ中継などでは何度も目にしましたが、実際に現地を見て、あまりの被害の大きさに言葉を失いました。

仙台東部道路を境に景色が一変します。仙台東部道路を過ぎて、海側の土地は建屋が流され、所々で車が横転しています。畑や田んぼもすべて流され、沿岸部では松の木が根こそぎ倒れていて、津波の恐ろしさをものがたっていました。

復興は絶望的にも感じましたが、国土交通省 東北地方整備局(右端写真)を中心に道路の啓開・復旧作業に始まり、沿岸部からガレキの撤去作業が進められていて、少しずつですが、確実に前進しています。田畑の塩害被害など様々な問題が山積みですが、何年かかっても復旧・復興出来るよう、国の支援が必要だと再認識しました。

ホームページ更新(ホームページ URL: <http://www.satoben.jp/>)



2011年5月31日に『衆議院議員 さとう勉』オフィシャルホームページを更新しました。過去のつとむ通信を掲載したり、ブログの公開などをしております。是非一度拝見頂ければと思います。

さとう事務所からのご案内

国政報告会(随時)

「さとう勉」が皆様のもとへ出向き、皆様の声を直接伺わせて頂きます。地域単位でも、団体の支部単位でも、趣味の集まりでも結構です。皆様のお声をお聞かせ下さい。

事務所秘書がご相談をさせていただきますが、皆様からもお気軽にお声を掛けて頂ければ幸いです。

国会見学及び東京見学(随時)

歌謡ショーや東京見学と併せて、国会を見学し、佐藤勉と語らいませんか？少人数でも、大人数でも構いませんので、ご興味がございましたらお気軽にお声をお掛け下さい。